

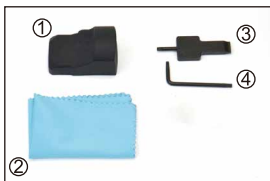
SURE HIT MRS2

Evolution

取扱説明書



倍率	: 1倍
バラックス	: 2MOA未満 (50ヤード)
アイリリーフ	: ∞ (無限)
透過率	: 70~75%
調整幅	: 45MOA
ドットサイズ	: 3MOA
レンズサイズ	: 24×17mm
本体サイズ	: 47.5×33.5×36.5mm (全長・全幅・全高)
重量	: 67g
輝度セッティング	: デジタルスイッチN1.2~10 ※8時間後自動OFF
使用電池	: CR2032
電池寿命	: 23000時間 (中間設定)
マウントベース	: ピカティニー規格
耐衝撃	: 600G
耐水	: 1m/30分
稼働時温度	: マイナス20℃~プラス40℃
フットプリント	: SURE HIT MRSと互換



付属品

- ①保護カバー
- ②クリーニングクロス
- ③アジャストツール
- ④トルクスレンチ

SURE HIT MRS2の特徴

●MRSからの改良点

バッテリーはトップローディング方式に変更

エレベーション/ウィンデージ調整はロックスクリューを使用しないクリック式に変更

●広い視野 レンズ全体が視野に入るように、レンズ手前のバッテリーケース部を極限まで薄く(低く)設計

●高い拡張性 フットプリント(マウントベースとの接合部の規格)はMRSと互換性があるのでオプションパーツを流用可能。

●高機能なデジタルスイッチ採用 前回と同じ明るさで点灯するメモリー機能、オートパワーオフ機能

●超小型軽量 わずか67g。衝撃にも強いのでハンドガンのスライドにダイレクトマウント可能。



厳重注意

SURE HIT MRS2を装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認してください。これは装着のつど必ず実行してください。

電池の交換方法



付属するアジャストツールを使用して、バッテリーハウジングの蓋を反時計回りに回して開けます。



CR2032リチウム電池を1個使用します。販売時に同梱の電池はテスト用のため寿命が短い場合があります。

レールへの取り付け



付属のトルクスレンチを使用して、1本のクランプスクリューを締めます。



上写真の赤点線が一直線に揃う程度まで緩めればOKです。



クランプスクリューの軸をレールの溝に合わせて、左側から被せるように装着します。



クランプスクリューをしっかり締め付けます。

本体とマウントの分解

マウントベースを本体から取り外すことができます。接合部の規格はMRSと互換なので、MRS用のマウントプレート等が流用可能です。

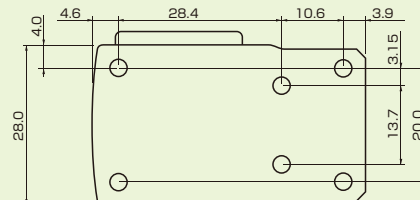
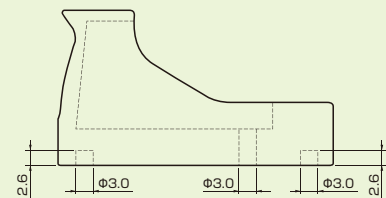


矢印で示した2本のネジを付属のトルクスレンチを使って外すことで、本体とマウントベースを分解できます。



電池は本体内部に収納されているので、分解しても防水機能は損なわれません。

SURE HIT MRS2 Foot Print

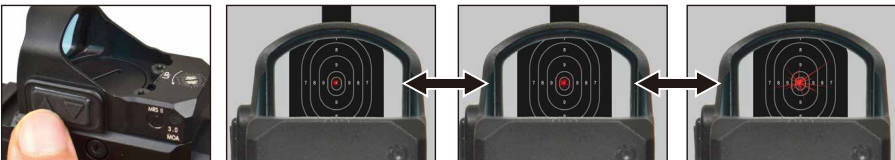


注意

エアガンへのネジ穴開け加工や、ブローバック作動に耐える確実な固定には高い技術が必要です。信頼できるガンズミスへの依頼をお願いします。

デジタルスイッチの操作方法

左側面にあるスイッチを使って、ドットの点灯および明るさの調整を行います。



①「▲」または「▼」のスイッチ(どちらでもOK)を押すとドットが点灯します。
 ②「▲」を押すことでドットは明るく、「▼」を押すことでドットは暗くなります。明るさは10段階に調節できます。「▼」を2秒間押し続けることでドットは消えます。ドットの明るさは記憶されますので、次にスイッチを入れたときは消灯時と同じ明るさでドットが点灯します。

輝度セッティング	ドットの明るさ
N1, N2	ナイトビジョン用。肉眼ではドットは見えません。
3 ~ 5	真っ暗な屋内用。屋外や明るい部屋ではドットは見えないか、見えてもうっすらとしか見えません。
6 ~ 10	明るい室内、および屋外用。

ゼロイン

SURE HIT MRS2は、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。

取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットをあわせることができます。



狙った場所より下に当たる場合…ドットサイト上部にあるエレベーションスクリューを「UP」と書かれた方向に回します。上に当たる場合はその逆です。

狙った場所より左に当たる場合…ドットサイト右側面にあるウインデージスクリューを「R」と書かれた方向に回します。右に当たる場合はその逆です。

メンテナンス

ホコリや汚れはまずエアダスターやブロワーで吹き飛ばし、落ちない汚れは柔らかい布などで拭き取ってください。可動部分は恒久的な潤滑がなされていますので、油を差したりしないでください。

トラブルシューティング ~困ったときは~

●レッドドットが点灯しない

電池切れ……………電池を新しいものに交換します。

電池の向きが逆……………バッテリーハウジングを抜き出し、写真と同じ向きになるように電池を入れ替えます。

デジタルスイッチの故障 ……販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

スクリューの調整範囲に収まらない…マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。

撃つたびに当たる場所がズレる…マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。



注意

エレベーション/ウインデージスクリューを無理に回さないでください。エレベーション/ウインデージスクリューをいっばいまで回した状態から、さらに無理に回すことは損傷の原因になります。

M.O.A. (Minute of Angle) とは

MOA (Minute of Angle) とは100ヤードで1インチとなる角度の単位のことです。レティクルの移動量が1/2MOAということは、メートルに直すと「91.44mで12.7mm」の移動量ということになります。50mでは6.9mm、300mでは41.7mmとなります。1/4MOAの場合はその半分の移動量です。

